

第8回環境楽習会開催のお知らせ（3次案内）

○ 日時：8月28日（日）10：30～12：00

○ 場所：オンラインのみ（ZOOM：100名）

○ プログラム：市民大学の試み

○ 話題提供者：深澤まどかさん（シブヤ大学）

シブヤ大学は無料で、学べる学びの場で、ボランティアスタッフが主体となって運営しています。目指すビジョンと具体的な活動から、市民大学の重要な役割と可能性を学びます。

○ 協催：小金井市環境市民会議／環境学習部会、NPO こがねい環境ネットワーク、NPO 自然文化誌研究会／植物と人々の博物館、NPO 環境文明 21

○ 申込み連絡先：kibi20kijin@yahoo.co.jp 木俣美樹男（企画室事務担当）

参加申込みをくださった方にはオンライン・アクセス先 ZOOM の URL などをメールでお伝えします。

*このゼミの動画、話題資料などは、市民社会の自由、平等、友愛を基本原則として、互いに体験と知識などを学び合う環境学習市民連合大学の下記サイトで一般公開します。

<http://www.milletimplic.net/university/civicuues.html>

参考：

市民大学講座は様々な運営の仕方です。今回、お話しいただくシブヤ大学は若い方々を中心に運営しており、2006年から始まっています。私たちの環境学習市民連合大学は2021年から始めたのですから、いわば大先輩です。

日本社会での個人学習の現況などについて、最近の状況について参考資料を添付します。心の構造と機能を回復するために、教育の土台から大修理しないと現状はとても酷いことがお分かりになるかと思えます。市民による信濃自由大学と古代中国の大学を比較してみました。明治期日本の国立大学は古代中国と同じように官僚養成から始まりました。世界の大学の起源や教育についてさらに詳細を学びたい方は下記を参照ください。

「大学とは何だろうか」

http://www.ppmusee.org/_src/7531/P042_yamaguchi%282%29.pdf

「非経済の楽しさ、日常教育と生業」

<http://www.milletimplic.net/essey/subsistcommons.pdf>

『環境学習原論』

<http://www.milletimplic.net/ethnobotany/pelnewfinal.pdf>

地球環境問題など暗い現実ばかりを挙げて恐怖心を煽り、皮相な対策を教え込む環境教育では、課題解決はできません。複雑な生活環境を本質的に、あるいは根底的に、分析的に認知するだけでなく、さらには統合的に洞察して、環境楽習により解決に向かうようにしたいです。ここには、科学的な事実分析、総合的な関係認識、統合的な熟考理解による構想力が求められます。さらに、大事な点はファンタジー、想像力を逞しくして、一層、心の構造と機能を鍛える生涯学習過程を社会的にも勧めることだと思います。環境を心で学

ぶとは何か、素のままの美しい暮らし (sobibo) を探して、幸せになるように楽しく、深く語り合い、学び合うことです。物の豊かさばかりではなく、心の豊かさを求めて、そのままの美しい暮らし、自給知足するように向かうことです。定常社会に移行しようということです。

環境学習市民連合大学は環境学習の理論と実践を普及啓発する目的で、ウェブサイトを作っています。主旨は、市民社会の自由、平等、友愛を基本原則として、自らが学び合う環境学習市民連合大学をリンク・ページとして、インター・ネット上で運営することです。ヨーロッパのルネサンスの先駆けとなった原初の大学は学び合いたい人々の学習者組合でした。教師も学生も互いに学びの自由を守護し合い、共助していました。入学資格、試験、授業料、卒業資格はありません。どなたでも、学び合いたい人々が自由に集まるのです。今この時に、人生における学ぶ意味について改めて考え直したいです。この市民大学は任意無償提供の学習素材、任意寄付で維持します。この提案にご賛同の方々の参加（リンクなど）を広く求めます。よろしくご連絡をお願いします。最近の録画、話題資料メモは上記サイトにあります。